

第58回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 競技課題

以下の競技課題について、安全作業に努め、競技課題内容および注意事項に従って各競技課題を時間内で完成させなさい。

1. 競技課題

日程	競技課題 No.	競技課題・配点		競技時間
1 日目	課題 1	ドアパネルのブロック塗装	14 点	50 分
	課題 2	実車マスキング	10 点	50 分
	課題 3	2 コートパールメタリック調色	10 点	50 分
	課題 4 ①	装飾塗装	12 点	40 分
2 日目	課題 5	ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅰ	16 点	70 分
	課題 6	ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅱ	18 点	70 分
	課題 7	3 コートカラー調色	12 点	70 分
	課題 4 ②	装飾塗装	— 注	70 分
	課題 8	ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅲ	8 点	30 分
総得点・総競技時間			100 点	500 分

注：課題 4 ①に含む。

※：競技実施について競技者 6 名を、1 日目は A、B、C の 3 グループ（各グループ 2 名）
2 日目は A、B の 2 グループ（各グループ 3 名）に分け、競技を行う。なお、グループの
振分けについては、競技前日に実施する。

《競技全体注意事項》

- ・ 競技に使用する塗料については、塗料メーカーの塗装技術マニュアルに基づいて使用すること。
- ・ 競技課題について、設定された競技時間をもって競技終了とし、課題が終了しなかった場合は、その課題に対する配点は無いものとする。また、競技時間内において早く競技が終了しても加点は無いものとする。
- ・ 競技内容および材料関係で不明なことについては、競技委員に申し出ること。ただし、競技委員の判断により回答する必要性が無い場合については、取り扱わないこととする。また、その内容が競技を行う競技者全体にかかる場合には、競技者全員に公平に伝える。
- ・ 競技 1 日目、2 日目の競技開始から当日の競技課題がすべて終了するまでの間、競技者は自社の関係者を含む他者との接触は行わないこととする。
- ・ 塗装ブースおよびバッフルブースで競技を行うことができる競技者数は、競技パネル等の仕上がり品質維持の観点から、人数制限を設ける場合がある。この場合、作業待ちになった競技者にはロスタイムを設けることから、競技者は競技委員および競技補佐員に申し出ること。（競技委員または競技補佐員が時間管理）
- ・ 共有エリアの副資材等については、競技エリアへの複数個の持込みを禁止する。
- ・ 持参工具については、一般的に購入可能な既製品で且つ未加工のものに限る。
- ・ 各種塗料類および消耗品等の使用量については、環境負荷低減を意識し必要最低限の

使用量とすること。

- ・スプレーガン等の吐出洗浄時は、指定の場所で行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各競技者の廃棄缶で処理すること。スプレーガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各競技者の廃棄缶で処理すること。
- ・注意事項を守らず再三注意を受けた競技者については、ペナルティ（減点）を行うことがある。
- ・すべての競技課題に対し、フェアな精神および労働安全衛生作業に努めること。

2. 課題内容と注意事項

課題1 ドアパネルのブロック塗装【競技時間：50分】

各競技者に支給するドアパネル（電着パーツ状態）のアウト面（サッシ含む表面）を足付けし、プライマーサフェーサー塗装後（ウェットオンウェット仕様）、ベースコート（1液型仕様）およびクリヤコートのブロック塗装を行いなさい。

また、各競技者に支給する提出用塗板（10 cm×20 cm）についてもドアパネルと同様に塗装し指定の箇所へ提出しなさい。ドアパネルと提出用塗板については同色となるよう塗装すること。

なお、クリヤコートの塗装肌については、展示見本パネルと同様の塗装肌とすること。

塗装したドアパネルを各競技者の競技エリアへ移動し、各競技者の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給資材（パネルおよび提出用塗板）の確認（キズや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・ベースコート塗料については、競技開始前に計量カップで必要量（400 g：計量調色済み）を支給するが、それ以上の補充は行わない。
- ・ベースコート以外の塗料（プライマーサフェーサー・クリヤ・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各競技者の競技エリアに配置し、塗料調合等は各競技エリアにて行いなさい。
- ・プライマーサフェーサーの足付けについては、不織布研磨剤の使用も可とする。
- ・ドアパネルの裏面およびパネル取付けスタンドへのマスキングは不要とする。
- ・提出用塗板の塗装については、調色用テストピースホルダに取付け、調色用テストピースホルダを持って行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、塗装ブース内にて行うこと。
- ・塗装後のパネル乾燥については、競技終了後、競技委員が塗装ブースにより塗装技術マニュアルに基づき実施する。

課題2 実車マスキング【競技時間：50分】

マスキングエリアにある車両の指定されたパネルについて、ブロック塗装することを想定し指定された資材を使用してマスキング（養生）を行いなさい。

各競技者のマスキングエリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・課題に使用する車種および型式は別途公開（9月中旬まで）するが、対象のパネルについては**大会当日公表とする**。
- ・各競技者は、競技委員に指示された車両（1人1台）で競技を開始すること。
- ・競技終了後、20分間で審査および競技者入替えのための準備（マスキング剥がし等）を競技委員および競技補佐員が行う。
- ・使用する資材は、マスキングエリアの共有エリアに配置する。
- ・マスキングの範囲については、指定されたパネルをブロック塗装する想定で車両全体を覆うこと。

課題3 2コートパールメタリック調色【競技時間：50分】

各競技者に支給する原色塗料（8原色）を、競技前に配付する調色配合割合データに基づき計量調色後、調色課題色である調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）を行い、提出用塗板に塗装し指定の箇所へ提出しなさい。ベースコートについては、1液型仕様としクリヤコートについては硬化剤を調合し塗装すること。

各競技者の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給資材（提出用塗板）の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・原色塗料については、競技開始前に計量カップで支給（各原色塗料 100g または 200g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外に不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤は**調色エリア**の各競技者の**作業台**に配置し、塗料調色および塗料調合等は**調色エリア**にて行いなさい。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、バッフルブース内で行うこと。
- ・調色用テストピースのクリヤコートにおける硬化剤の調合は自由とするが、提出用塗板のクリヤコートは硬化剤を調合し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とすること。
- ・調色用テストピースの乾燥は**調色エリアに設置してある乾燥器（60℃設定）**にて行うこと。
- ・塗装後の提出用塗板の乾燥については、競技終了後、競技委員が塗装ブースにより塗装技術マニュアルに基づき実施する。

課題4 装飾塗装【競技時間：110分（①40分+②70分）】

各競技者に支給する塗料を使用し、競技開始前に配付する装飾塗装指示書のとおりベースコート（1液型、2液型は任意）を塗装し、クリヤコートのブロック塗装まで行いなさい。

なお、競技については、各競技者が作業計画を立て課題4①と課題4②の中で作業・時間配分を行い、課題4②終了時までには全ての作業を終了させること。

塗装した部品を各競技者の競技エリアへ移動し、各競技者の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって①、②の競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・装飾塗装課題の内容は、大会当日公表とし、装飾塗装指示書の事前配付は行わない。
- ・支給資材の確認（キズや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・塗装用スタンドへのマスキングについては不要とする。
- ・ベースコート塗料については、競技開始前に計量カップで必要量（各 150 g：計量調色済み）を支給するが、それ以上の補充は行わない。
- ・ベースコート以外の塗料（クリヤ・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各競技者の競技エリアに配置し、塗料調合等は各競技エリアにて行いなさい。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガン洗浄については、塗装ブース内にて行うこと。
- ・装飾塗装終了後の部品乾燥については、競技委員が塗装ブースにより塗装技術マニュアルに基づき実施する。

課題5 ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅰ【競技時間：70分】

各競技者に支給するドアパネル（課題1で塗装したパネル）の損傷部を形状修正し、必要範囲にプライマーサフェーサー塗装（部分塗装）を行いなさい。なお、フェザーエッジ後、プライマーサフェーサー足付け後、各々の状態について確認作業（審査）を行うことから、競技者は適時競技委員に申し出ること。

また、すべての作業は1回までとし、各確認作業（審査）を受けた後の再作業は出来ないものとする。

塗装したドアパネルを各競技者の競技エリアへ移動し、各競技者の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・ドアパネルの確認（キズや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・ドアパネルのサッシ部（マスキング済み状態）については不問とする。
- ・パテ使用の要否については各競技者が判断すること。
- ・使用する塗料（パテ・プライマーサフェーサー・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各競技者の競技エリアに配置し、

塗料調合等は各競技エリアにて行いなさい。

- ・パテを使用する場合の乾燥は、各競技者の競技エリアで行うこと。また、パテの研磨時における機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・ドアパネルの裏面およびパネル取付けスタンドへのマスキングについては不要とする。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、塗装ブース内で行うこと。
- ・塗装後のパネル乾燥については、各競技者の競技終了後（競技時間内で競技を終えた場合は競技を終えた時点から次課題の競技開始前まで）を利用し、各競技エリアで塗装技術マニュアルに基づき実施すること。

課題6 ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅱ【競技時間：70分】

課題5「ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅰ」からの継続競技で、プライマーサフェーサーの研磨作業、ベースコート（1液型仕様のメタリック塗料）およびクリヤコートのぼかし塗装を行いなさい。クリヤコートについては、ドアパネルの後端部から150mm 内側の範囲内でぼかし塗装を行い、塗装肌については、展示見本パネルと同様の塗装肌とすること。

なお、プライマーサフェーサー研磨後、クリヤコートのための足付け範囲、各々の状態について確認作業（審査）を行うことから、競技者は適時競技委員に申し出ること。

また、すべての作業は1回までとし、各確認作業（審査）を受けた後の再作業は出来ないものとする。

塗装したドアパネルを各競技者の競技エリアへ移動し、各競技者の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・ドアパネルの確認（キズや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・ドアパネルのサッシ部（マスキング済み状態）については不問とする。
- ・プライマーサフェーサーの研磨時および上塗り塗装のための足付け時における機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・ベースコート塗料については、競技開始前に計量カップで必要量（100g：計量調色済み）を支給するが、それ以上の補充は行わない。
- ・ベースコート以外の塗料（クリヤ・硬化剤・希釈剤・調合済みボカシ剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各競技者の競技エリアに配置する。塗料調合等は各競技エリアにて行いなさい。
- ・ドアパネルの裏面およびパネル取付けスタンドへのマスキングについては不要とする。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、塗装ブース内にて行うこと。
- ・塗装後のパネル乾燥については、競技終了後、競技委員が塗装ブースにより 60℃×50分程度実施する。

課題7 3コートカラー調色【競技時間：70分】

各競技者に支給するベースコートおよびカラークリヤを、ベースコートとカラークリヤの合成色が調色課題色である調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）を行い、提出用塗板に塗装し指定の箇所へ提出しなさい。

ベースコートについては、支給する原色塗料（5原色）を、競技前に配付する調色配合割合データに基づき計量調色し実施すること。カラークリヤについては、支給する調色済み塗料を塗料調合割合表に基づき調合し実施すること。

また、ベースコートおよびカラークリヤについては1液型仕様とし、クリヤコートについては硬化剤を調合し塗装すること。

各競技者の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給資材（提出用塗板）の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・原色塗料および調色済み塗料については、競技開始前に計量カップで支給（ベースコート：各原色塗料 100 g または 200g、カラークリヤ：調色済み塗料 300g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料および調色済み塗料以外に不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤は調色エリアの各競技者の作業台に配置し、塗料調色および塗料調合等は調色エリアにて行いなさい。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、バッフルブース内で行うこと。
- ・調色用テストピースのクリヤコートにおける硬化剤の調合は自由とするが、提出用塗板のクリヤコートは硬化剤を調合し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とすること。
- ・調色用テストピースの乾燥は調色エリアに設置してある乾燥器（60℃設定）にて行うこと。
- ・塗装後の提出用塗板の乾燥については、競技終了後、競技委員が塗装ブースにより塗装技術マニュアルに基づき実施する。

課題8 ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅲ【競技時間：30分】

課題6「ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅱ」からの継続競技で、競技エリアにて、ぼかし塗装部含めパネル全体の磨きを行いなさい。磨き作業後の塗装肌については、展示見本パネルと同様の塗装肌とすること。

また、パネルにゴミ・ブツがある場合は、その処理も行うこととするが、ゴミ・ブツを処理した箇所の仕上がりについては不問とする。

各競技者の作業台含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給パネルの確認（キズや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・ゴミ・ブツ研磨時における空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。

3. 競技使用部品

部 品 名	車 名 (型式)	部品番号
左フロントドア	日産リーフ (ZE1)	H010A-5SKMA

4. 補修資材等

共有エリア補修資材等

区 分	品 名	備 考
	マスキングテープ各種	幅・番手・種類等については、 【別紙1】参照
	テープ付きマスキングペーパー（ハンディディスプレイペンサー付き）	
	マスキングペーパー各種	
	マスキングビニール	
	ソフトテープ各種	
	スカッフソフト各種	
	スコッチブライト各種	
	ダブルアクションサンダ用ペーパー各種	
	空研ぎペーパー各種	
	耐水ペーパー各種	
	PPカップ各種	
	ウォッシュコンパウンド	
	ペイントストレーナ	
	調色用テストピース	
	調色用テストピースホルダ	
	布ウエス	
	紙ウエス	
機 器	ダブルアクションサンダ（125 mm径） ^注	Festool 社
	吸塵機 ^注	〃
	人工太陽照明灯	専用エリア
その他	展示見本パネル	ブロック塗装状態

注：機材を借用希望の者は、大会2ヶ月前までに中央職業能力開発協会に申し出ること。（貸出機材は2台用意しており貸出期間は1週間程度。）

競技者用補修資材等（貸与品）

区 分	品 名	数量	備 考
	ドアパネル	1	
	装飾塗装用部品	1	
	脱脂剤（nax シリコンオフ 低帯電性 標準型）	1	
	洗浄用シンナー（nax 洗浄用 100 シナー（2 石））	1	
	洗浄缶（廃塗料等）	1	
	洗浄缶（パテペラ洗浄用）	1	
	ゴミ箱	1	
	塗料調合割合表	1	

課題 1：ドアパネルのブロック塗装

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料（nax レアル）	1	
	希釈シンナー（nax スタビ R NEO#10、#20、#30）	—	ベースコート用
	プライマーサフェーサー（nax ウレタンプライマー シェッド）	—	
	クリヤ（nax マルチコート（3:1） GL クリヤ）	—	
	硬化剤（nax ウルトラハードナー-#10・#20）	—	
	希釈シンナー（nax マルチウレタンシンナー NEO#10・#20・#30）	—	プライマーサフェーサー・クリヤコート兼用
	提出用塗板	1	

課題 2：実車マスキング

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	マスキングテープ各種	—	
	マスキングペーパー各種	—	
	マスキングビニール	—	
	ソフトテープ各種	—	
	パテ付け用ヘラ（ソフトテープ調整用）	—	持参工具
	ビニールカッター	—	持参工具
	ハサミ	—	持参工具

課題 3：2 コートパールメタリック調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	原色塗料（nax レアル 004 クリスタルパール-荒目）	1	
	原色塗料（nax レアル 034 ホワイト M 荒目）	1	
	原色塗料（nax マルチ 085 マイカペース 4G）	1	
	原色塗料（nax マルチ 098 マイカペース 8B）	1	
	原色塗料（nax レアル 172 オパールカラー 2PL）	1	
	原色塗料（nax レアル 320 ホワイト）	1	

区 分	品 名	数量	備 考
	原色塗料 (nax レアル 537 スレンレット)	1	
	原色塗料 (nax レアル 605 スパークレット)	1	
	調色配合割合データ	1	
	希釈シンナー (nax スタビ R NEO#10、#20、#30)	—	ベースコート用
	クリヤ (nax マルチエコ (3:1) GL クリヤ)	—	
	硬化剤 (nax ウльтраハードナー#10・#20)	—	クリヤコート用
	希釈シンナー (nax マルチウレタンシンナー NEO#10・#20・#30)	—	クリヤコート用
	調色用艶出しスプレー (nax カラーチェッカー)	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題4：装飾塗装

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料 (nax レアル)	各 1	
	強化剤 (nax イーキューブ アクチベーター)	—	ベースコート用
	希釈シンナー (nax スタビ R NEO#10、#20、#30)	—	ベースコート用
	クリヤ (nax マルチエコ (3:1) GL クリヤ)	—	
	硬化剤 (nax ウльтраハードナー#10・#20)	—	クリヤコート用
	希釈シンナー (nax マルチウレタンシンナー NEO#10・#20・#30)	—	クリヤコート用

課題5：ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅰ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	パテ (nax パテ チーズマン 180 (細地))	—	
	硬化剤 (nax パテ クルツ ハートナー)	—	パテ用
	プライマーサフエーサー (nax ウレタンプライマー ジェタン)	—	
	硬化剤 (nax ウльтраハードナー#10、#20)	—	プライマーサフエーサー用
	希釈シンナー (nax マルチウレタンシンナー NEO#10・#20・#30)	—	プライマーサフエーサー用

課題6：ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅱ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料	1	
	希釈シンナー (nax スタビ R NEO#10、#20、#30)	—	ベースコート用
	ボカシ剤 (nax レアル アンダークリヤ)	—	ベースコート用
	クリヤ (nax マルチエコ (3:1) GL クリヤ)	—	
	硬化剤 (nax ウльтраハードナー#10・#20)	—	
	希釈シンナー (nax マルチウレタンシンナー NEO#10・#20・#30)	—	クリヤコート用
	ボカシ剤 (nax マルチボカシ剤)	—	クリヤコート用

課題7：3コートカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	ベースコート		
	原色塗料（nax レアル 002 クリスタルシルバ－細目）	1	
	原色塗料（nax レアル 023 ハイスパ－ク中目）	1	
	原色塗料（nax レアル 395 ファーストパ－イレット）	1	
	原色塗料（nax レアル 396 シヤニフ－ル－）	1	
	原色塗料（nax レアル 569 カスタムフ－ル－）	1	
	調色配合割合データ	1	ペ－スコート用
	カラークリヤ		
	原色塗料（nax レアル 282 補正用クリヤ－）	1	調色済み塗料
	原色塗料（nax レアル 569 カスタムフ－ル－）		
	希釈シンナー（nax スタビ－ R NEO#10、#20、#30）	—	ペ－スコート用
	クリヤ（nax マルチエコ（3：1）GL クリヤ－）	—	
	硬化剤（nax ウルトラハ－ド－ナ－#10・#20）	—	クリヤコート用
	希釈シンナー（nax マルチウレタンシンナー NEO#10・#20・#30）	—	クリヤコート用
	調色用艶出しスプレー（nax カラーチェッカー）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題8：ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅲ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	コンパウンド各種	—	
	ペーパー各種	—	

5. 持参工具一覧表

区 分	品 名	備 考 ^{注2}
材料・資材 (必須)	作業服、安全靴、作業帽子、塗装服	一式
	保護具（防毒マスク吸収缶付き）	JIS 規格品
	〃 （防塵マスク）	JIS 規格品
	〃 （保護めがね）	
	〃 （耐溶剤性手袋）	
	〃 （耳栓）	
	スプレーガン（ハンドピースガン不可）	カプラー付 ^{注1}
	エアダスターガン	カプラー付 ^{注1}
	吸塵機	
	ダブルアクションサンダ	
	赤外線乾燥機（100V）	
	パテ定盤	
	パテ付け用ヘラ（パテワイパは不可）	
	ハンドファイル（空研ぎ・水研ぎ用）	
	ポリッシャー	
	バフ各種	
	コンパウンド各種	ノンシリコンに限る
	100V 用延長コード（3m 程度）	
	エアホース（3m 程度）	2 本（カプラー付 ^{注1} ）
	塗料計量秤	
	定規各種・メジャー	JIS 規格品
	ハサミ	
	筆記具各種	
材料・資材 (任意)	原色塗料見本帳（色足表）	
	PP カップ・PPS カップ各種	
	攪拌棒	
	コーキングヘラ	
	ガイドコート	
	タッククロス	
	洗浄用刷毛	
	ウォッシュコンパウンド	
	水きりタオル	
	手袋・軍手各種	
	霧吹き	
	メモ用紙、電卓	
	ピンセット	
	スポイト	
	時計・タイマー	

区 分	品 名	備 考 ^{注2}
	非接触温度計・卓上型温度計	
	塗装ブース移動用トレイ	スプレーガン・塗料運搬用
	ビニールカッター	
	バケツ	
	作業ライト	塗装ブースおよび調色 競技での使用不可

注1：カプラは20PFFまたは20PFに限る。

注2：「備考」欄に数量の記載がない場合は自由とする。

第58回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 会場設備基準

区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
設備類	競技エリア	3.0m×3.0m	6	下地ストール内
	エア配管	カプラ 20PFF・20PF	各2	下地ストールの競技エリア内
	電源	100V2口	各2	
	作業台	1200mm×750mm×900mm	各1	
	塗装ブース	7,400 mm(L)×5,200 mm(W)	4	会場内
	乾燥炉			塗装ブース兼用
	下地ストール	7,400 mm(L)×10,400 mm(W)	2	会場内
	パッフルブース	2,850mm(W)	3	調色エリア
	人工太陽灯	セリック(SOLAX500)	2	調色エリア
	乾燥器(60℃設定)	大同工業所(DBO-3-100)	3	調色エリア
	エアコンプレッサー	55kw	2	ドライヤー内蔵
	空気タンク	タンク容量4m ³	2	

競技会場：トヨタ自動車多治見サービスセンター

メーカー	品 名	種 類
3 M	マスキングテープ	6mm 幅
		18mm 幅
		24mm 幅
		50mm 幅
	テープ付マスキングペーパー	550mm 幅
	マスキングペーパー ※スコッチスリムラインエフ ロンテハ° (6864) に設置	152 mm幅
		457 mm幅
	マスキングビニール	5000mm 幅程度
	ソフトテープ	13 mm幅
		21 mm幅
	スカッフソフト	#1500 相当
	スコッチブライト	#400 相当
		#800 相当
		#1500 相当
	ダブルアクションサンダ (125mm 径) 用ペーパー	粒度 120
		粒度 180
		粒度 240
		粒度 320
		粒度 400
		粒度 600
		粒度 800
		粒度 1000
	フックイトクリーンサンディング ロール (75mm 幅)	120 番相当
		180 番相当
		240 番相当
		320 番相当
		400 番相当
		600 番相当
	足付けソフトシート (130mm×170mm)	P400
		P600
		P800
		P1000
	トライザクトフィニッシングディスク (127mm 径)	P3000
	スキャロップパッド (31mm 径)・トラ イザクトディスク (32mm 径)	2500 番相当
		3000 番相当

メーカー	品 名	種 類
Festool	ダブルアクションサンダ（125mm 径）用ペーパー	D125 P120
		D125 P180
		D125 P240
		D125 P280
		D125 P400
		D125 P500
		D125 P800
		D125 #1000
		D125 #2000
		D125 #4000
	サンディングペーパー（80mm×133mm）	80×133 P120
		80×133 P180
		80×133 P240
		80×133 P280
		80×133 P400
	サンディングペーパー（36mm 径）	D36 P2000
		D36 #3000
—	耐水ペーパー ^注	P120・180・240・320・400・600・800・1000・1500
ヨトリヤマ	調色セット 1ℓ	1L（101） ※ホルダー付き
	計量カップ	150 cc（125） 300 cc（130）
	攪拌棒	225mm（541）

注：耐水ペーパーについては、コバックス、3M製混在。

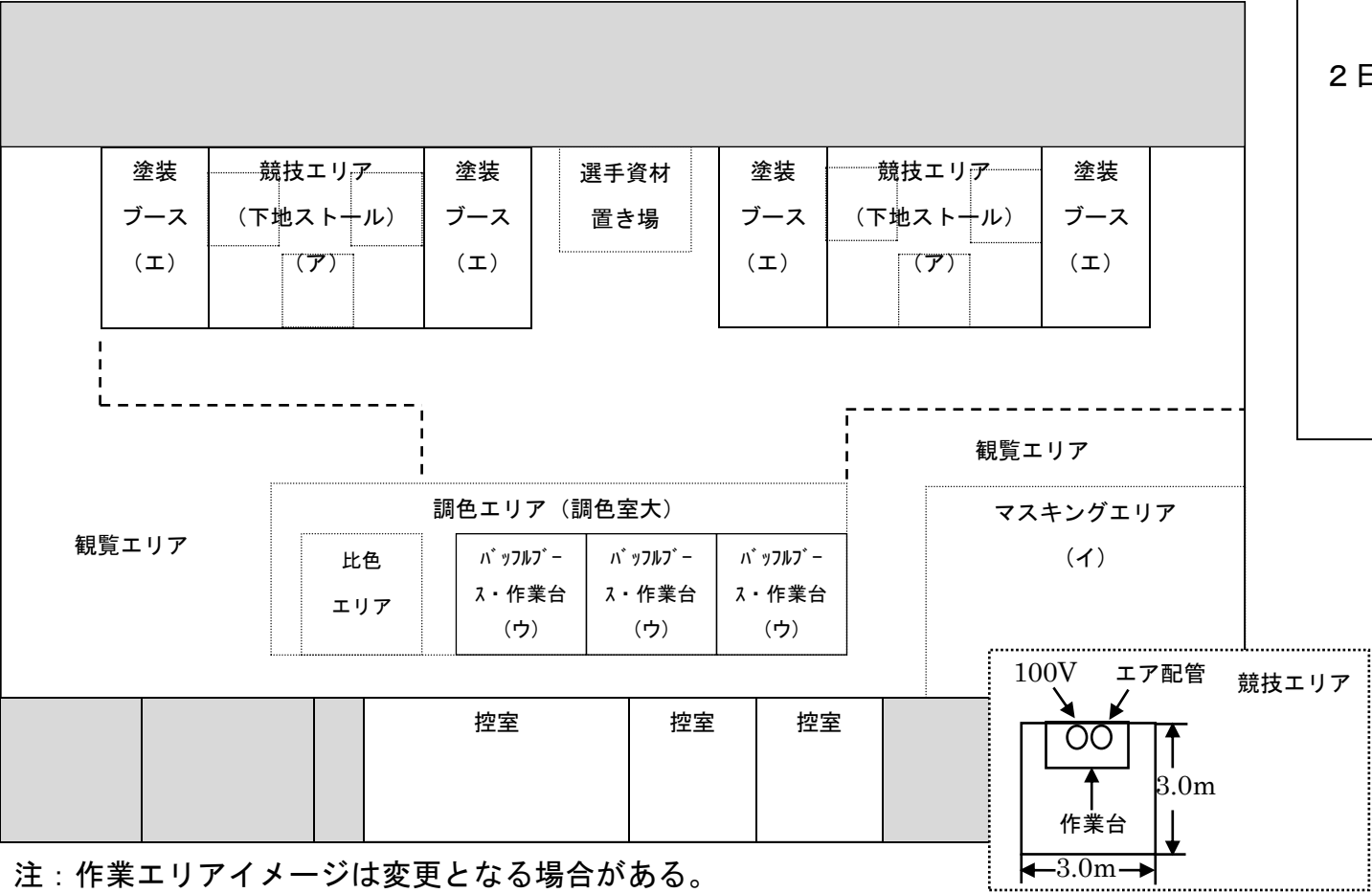
競技スケジュール

1日目は、A、B、Cの3グループ（各グループ2人）、二日目は、A、Bの2グループ（各グループ3人）に分け、競技を行う。

競技課題・内容

日程	課題 No.	競技課題・時間		競技内容概要
1日目	課題 1	ドアパネルのブロック塗装	50 分	プライマーサフェーサー塗装、ベースコートおよびクリヤコートブロック塗装
	課題 2	実車マスキング	50 分	指定範囲（大会当日公表）の養生
	課題 3	2コートパールメタリック調色	50 分	調色競技
	課題 4 ①	装飾塗装	40 分	大会当日公表
2日目	課題 5	ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅰ	70 分	フェザーエッジからプライマーサフェーサー塗装
	課題 6	ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅱ	70 分	プライマーサフェーサー研磨からベースコートおよびクリヤコートのぼかし塗装
	課題 7	3コートカラー調色	70 分	調色競技
	課題 4 ②	装飾塗装	70 分	大会当日公表
	課題 8	ドアパネルの修正とぼかし塗装Ⅲ	30 分	磨き

作業エリアイメージ^注



注：作業エリアイメージは変更となる場合がある。

下表の、スラッシュ (/) の左側が課題 No.、右側が作業エリアを表している

日程	時間	Aグループ	Bグループ	Cグループ
1日目	9:00～9:50	課題 1 / ア・エ	課題 2 / イ	課題 3 / ウ
	9:50～10:10	次課題準備		
	10:10～11:00	課題 2 / イ	課題 3 / ウ	課題 1 / ア・エ
	11:00～11:20	次課題準備		
	11:20～12:10	課題 3 / ウ	課題 1 / ア・エ	課題 2 / イ
	12:10～13:10	昼食		
	13:10～13:50	課題 4① / ア・エ		
	13:50～14:05	作品展示準備		
	14:05～14:20	作品展示		
	2日目	9:00～10:10	課題 5 / ア・エ	
10:10～10:40		次課題準備・パネル乾燥		
10:40～11:50		課題 6 / ア・エ	課題 7 / ウ	
11:50～12:10		次課題準備		
12:10～13:20		課題 7 / ウ	課題 6 / ア・エ	
13:20～14:30		昼食		
14:30～15:40		課題 4② / ア・エ		
15:40～16:00		次課題準備		
16:00～16:30		課題 8 / ア		
16:30～16:45		作品展示準備		
16:45～17:00		作品展示		